

東京ドームホテル 婚礼部様

# ホテルウエディングの新しい価値を創出する取り組み

Fukuoka School of  
HOSPITALITY

ブライダル総合科  
星川 愛海 古堅 芽彩

# 東京ドームホテルについて



東京ドームホテルは東京都文京区、東京ドームシティ内にある客室数1033室を誇るシティーホテル。年間100組ほどの婚礼を取り扱っており、東京ドームが真横にあることから、特に野球ファン・読売ジャイアンツに思い入れのあるお客様が非常に多いホテルです。



実行プランの策定



中間プレゼンテーション



ブラッシュアップ



最終プレゼンテーション



現地企画討議

# 業界分析

婚姻件数 50万1116組

離婚件数 18万4386組

離婚率約27%

倦怠期となる結婚3～5年目の離婚率は約40%となっている

データは厚生労働省「令和3年(2021)人口動態統計月報年計(概数)の概況」より引用

東京ドームホテルの新しい価値

「夫婦円満」

# タイムカプセルフォトウェディング原案

【内容】 前撮りやフォトウェディングを利用されるお客様にご提案するサービス。

前撮りの写真から1枚と  
撮影の際のオフショット4枚  
+  
宿泊券or食事券、メッセージカード



左記内容を1～3年後の任意の  
タイミングでお送りし、宿泊や食事  
を楽しんでもらう

→ フォトウェディングからでもリピーターとしてホテルに戻ってきてもらうことができるのではないか。

# 中間プレゼンテーション



『戻ってきてもらうフックは宿泊券や食事券以外の金銭的でないものが良い』

# タイムカプセルフォトウェディング修正案

3年後のお互いへ向けた写真  
と手紙をタイムカプセルに封入

タイムカプセルの鍵と宿泊・  
食事券＋メッセージカードを『3  
周年記念日』にお送りする

開封のワクワク感や思い出を  
振り返る『機会』を、食事や  
宿泊と共に提供する

鍵のお届けは3年後に固定し、倦怠期となりうる3～5年目を乗り切るための手段として実施する



# 注力したポイント

- ① データに基づき、タイムカプセルを開けていただく時期を3年目に固定すること。
- ② 式後も幸せな関係が続く内容にすること。
- ③ 式までの関係ではなく式が終わってもお客様とのつながりを持ち東京ドームホテルに帰ってきていただけるようにすること。

# 最終プレゼンテーション・企業様の評価

式後のアフターサービスについてはあまり注力していなかった為  
新しい発想で面白い。

離婚率の低下に繋がる内容で価値がある。

大きなコストもかからず、すぐにでも実現可能である。

# 現地企画討議(2023.1.26)



# 企画討議で決定した内容

## アフターサービスの流れ最終案

1. 式後東京ドームホテル婚礼部公式LINEへ登録していただく
2. 結婚一周年の際に宿泊券で記念に宿泊していただく
3. 結婚三周年の際にタイムカプセルをお二人(ご家族)で開けていただく

## その他の案

- ・お客様とのつながりを持つため、東京ドームホテル婚礼部の公式LINEを作る
- ・特に忘れがちな男性へ向けてサプライズイベントの紹介(リマインド)を通知する

**次年度からの婚礼プランに組み込んでいただけるようになりました！**

# プロジェクトを通して

既存のアイデアだけではなく、  
新郎新婦に寄り添ったお二人だけのプランニングをしていくことが大切

このアイデアで多くのカップルが幸せになってくれると嬉しく思います

HOSPITALITY

The logo features two stylized purple crescent moons flanking a central purple five-pointed star. The background consists of a complex, overlapping grid of thin grey lines that form a circular pattern in the center.

ご清聴ありがとうございました

Fukuoka School of  
HOSPITALITY